

植物からみる

縄文のくらし

1

2021.12.18[±]

「里山の環境と植物」

馬場 光久 氏

(北里大学獣医学部植物生態学系緑地保全学研究室 教授)

2

2022.1.15[±]

「かごや縄などの編組製品からみる
縄文時代の植物利用」

佐々木 由香 氏

(金沢大学人間社会研究域附属古代文明・文化資源学
研究センター考古科学部門 特任准教授)



籃胎漆器
(是川中居遺跡)

3

2022.2.12[±]

「小山崎遺跡からわかる
縄文人の植物利用」

渋谷 咲智 氏

(遊佐町教育委員会教育課文化係 主事)



赤漆塗木製品 (小山崎遺跡)
写真提供：遊佐町教育委員会

会場：是川縄文館 1階 体験交流室

時間：14時～16時

聴講無料・要申込 (50名まで)

※定員に達し次第、受付を終了しますので、お早めにお申し込みください。

※新型コロナウイルス感染症の流行状況により、講座の中止や延期、講演方法の変更をする場合がございます。

※ご来館の際はマスクの着用をお願いいたします。

お申込み・お問い合わせは

八戸市埋蔵文化財センター
是川縄文館

〒031-0023 青森県八戸市大字是川字横山 1

<https://www.korekawa-jomon.jp/> ☎0178-38-9511